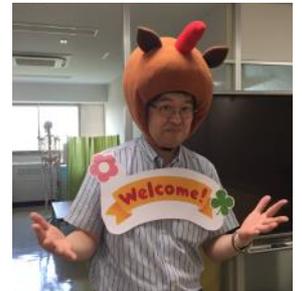


## 今月のよっしー

今月はたくさんの中学生、高校生、浪人生と出会って話をする機会がありました。次世代を担う彼らに地域医療の現状ややりがい、これからについて真剣に語り合いました。キラキラとした眼差しで鋭い質問や意見がどんどん出て、驚きました。その中で実際の現場で体験して学ぶ機会がまだまだ少ないと苦言を。

早速田野で「むちゃぶらない道場」を新規開設したところ、すぐに申し込みがありました。学びの機会創出は医療者と教育関係者とのコラボが必須です。この点も力を入れて取り組んでいきます。そして地域医療、できることなら総合診療医を目指す人を一人でも増やしていきたいと考えています！



教授 吉村 学

## 連載企画

## 臨床実習病院・診療所紹介「高千穂町国民健康保険病院」

高千穂町国民健康保険病院 院長 久米 修一 先生

当院は急性期・療養を合わせて120床を有し、80列のMD-CT、1.5テスラのMRIを備えています。昨年度からクリニカルクラークシップの学生さん達が来ています。高千穂を選ぶ人たちは、地域医療に対する関心が高いようです。実習終了時のアンケートを見ると、訪問看護や訪問リハビリ、地域の開業の医院での実習を喜んでいました。また、病棟での採血や血管確保なども評価が高いようです。そして、実習中あるいは実習の前後の休みを使って、高千穂峡や高千穂の神社での観光、夜神楽などを楽しんでいました。地域で教育を受けた学生さんが、将来、地域に帰ってきてくれたらと思っています。これからも、よろしくお願ひします。



## 総合診療 Tips

～このコーナーでは総合診療にまつわる豆知識などをお伝えします～

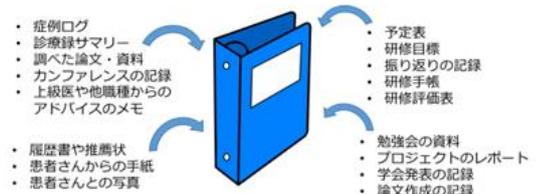
## 第1回 「ポートフォリオ」

ポートフォリオの語源は「紙ばさみ」という意味で、教育的文脈では、一定期間の学習を示す資料やそれらを蓄積・整理したものを指します。総合診療領域では、研修の過程で蓄積された情報（右図）を「生（なま）ポートフォリオ」、総合診療専門医に求められる臨床能力を示す事例について①その事例を選んだ理由、②事例の記述と考察（省察）をA4で2ページにまとめたものを「提出用ポートフォリオ」といいます（専門医取得のため求められています）。

評価のための記録という側面もありますが、研修での様々な経験を自分自身や先輩・指導医らと振り返り、ポートフォリオとして文章で記録を蓄積することで、新たな気づきを得たり、包括性や継続性などの総合診療の専門性を学んだりすることができます。経験と学びを振り返って言語化するツールでもあり、臨床能力と省察の実践を評価するツールでもあります（学習と評価の融合体）。

## 経験省察研修録：ポートフォリオ

学習者の成果や省察の記録、メンターの指導と評価の記録などをファイルに蓄積・整理していくもの



## 多職種連携教育コーディネーター養成講座フォローアップセミナー開催！

7月18日（水）、昨年度開催した多職種連携教育コーディネーター「ごちゃまぜ師」養成講座のフォローアップセミナーとして、ナースファシリテーターの浦山絵里（うらりん）さんにお越しいただき、2本立ての講義をお願いしました。

まず、お昼休みにはFMI G学生へのランチオン勉強会、続けてフォローアップセミナー「プログラムデザインで変わるファシリテーション」と題して長時間に亘る講義、グループワーク等をしていただきました。

さらに終了後は日南へ移動し、ファシリテーションに関する研修会もご講演されており、一日ダブル、トリプルヘッダーでしたが、最後まで場を盛り上げながらお話しいただきました。随所にファシリテーションやプログラムデザインのエッセンスが散りばめられ、さっそく試してみたいくなるスキルが満載、あつという間の楽しいセミナーでした。うらりん先生、ありがとうございました！



## みやざき総合診療サマーセミナーを開催しました。

7月21日（土）、青島フィッシャーマンズビーチサイドホテル&スパにて、みやざき総合診療サマーセミナーを開催しました。「スプリングセミナー」に続く「サマーセミナー」でしたが、皆さまのご協力により、盛会のうちに終わることができました。

宮崎大学卒業生（イチイチ（平成11年度入学））の羽田野義郎先生、野澤つばさ先生の特別講演、宮崎県の4総合診療専門医研修プログラムの紹介&レクチャー（松浦先生、眞川先生、梶田先生）、当講座からのレクチャーシリーズ（飛松先生、黒木先生、川野先生、楠元先生）、総合診療に関わるテーマを各講師の多様な視点からお話しいただき、とても充実した時間を過ごすことができました。

懇親会では宮崎市内の多職種チーム8人も参加いただき、学生からベテランまで、ごちゃまぜで多職種の交流もできました。

レクチャーいただいた先生方、ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました!!次はオータムセミナーを秋に開催する予定です。facebook等でご案内していきますので、ぜひご参加ください。



## 宮崎大学オープンキャンパスが開催されました。

8月10日（金）、宮崎大学のオープンキャンパスが開催され、今年も模擬講義「ひなたの地域医療」と題して吉村教授が担当しました。一日のみの開催ということもあり、臨床講堂は満員。講義内容は、地域医療、モデルコアカリキュラム、総合診療医、在宅医療、Social determinant of Health、地域格差、FMI G等について講義し、なぜ自分は医学部を目指すのか、医学部で求められる人材とは何かなど考える時間にしていただきました。

午後からは医療体験や講座紹介に興味のある研究室の見学になりました。当講座は「Let's 体験 地域医療!」というタイトルで、11名の中高生とご両親が参加してくれました。卒業試験勉強中にひょっこり顔を出してくれた6年生S君も飛び入り参加してくれ、学生目線で医学部を紹介してくれました。その後、参加者一人ずつの自己紹介、当講座や地域医療の説明、医療経験について描いて発表、一人ずつ感想・ご両親からもいただきました。

「勉強のモチベーションが上がった」、「他の学校からの参加者にも刺激を受けた」などのコメントがありました。来年、みなさんと本学でお会いできる日を楽しみにしています！



### 講座のイベント情報

- 多職種連携教育コーディネーター養成講座  
Day1 8/25（土）・8/30（木）  
場所：コテージ・ヒムカ
  - レジデント・デイ  
9/21（金）18:00～ 場所：串間市民病院
  - 地域包括ケア実習指導者講習会（多職種向け）  
10/6（土） 場所：宮崎大学医学部
  - オータムセミナー  
10月中 場所：宮崎市内
- ※詳細はホームページやFacebookに順次アップします。

宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200 TEL:0985-85-9809 FAX:0985-85-9805

E-Mail : [chiikiiry@med.miyazaki-u.ac.jp](mailto:chiikiiry@med.miyazaki-u.ac.jp) URL <http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/community-medicine/>

